

「持続可能社会に向けた地域環境づくり」教育研究助成事業

常磐大学教職センター 創設記念シンポジウム

これからの学校教育を担う 教員の資質能力の向上を目指して

常磐大学教職センターは、教育現場のニーズに即した新たな教育課題へ対応できる高い教育実践力のある教員の養成を目指し、2016年10月に新設されました。一方、茨城県においては「採用時の姿」を含めた教員育成指針が定められつつあります。そこで、今後の社会に求められる教育のあり方を見据え、これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上についてパネルディスカッションを行い、教師としての職能成長と常磐大学の教職課程が目指す方向性について考える機会にしたいと思います。

●コーディネーター

稲葉節生（常磐大学教職センター長）

●パネリスト（発表順）

石井純一（茨城県教育委員会学校教育部高校教育課課長）

森作宜民（茨城県教育委員会学校教育部義務教育課課長）

高輪 忍（株式会社常陽銀行人事部部長）

平沼るみ（行方市立玉造小学校教諭・人間科学部教育学科卒業生）

渡邊洋子（常磐大学人間科学部教育学科准教授）

日時

2018年
2月17日（土）
9:30～12:00
（受付8:45～）

場所

常磐大学
見和キャンパス
H棟
大講義室

参加費

無料
事前予約不要
どなたでも
ご参加頂けます